

予防接種 確認表

～ 予防接種を受けた日付を口に記録し、接種間隔に気をつけましょう ～

氏名 () 生年月日 (年 月 日) 男・女

★他の予防接種を受けるとき、同じ予防接種を受けるときの間隔に気を付けましょう。

ロタウイルス	※生ワクチン	2種類のワクチンのうち、どちらかを選択します。		
〔対象: 生後6週から生後32週未満〕				
接種期間と回数 ■ロタリックス(1価) 生後6週～24週までに2回 ■ロタテック(5価) 生後6週～32週までに3回	1回目 生後2か月～生後14週6日までに行います。 ★2か月	①27日以上あける かつ ②他の生ワクチン: 27日以上、不活化ワクチン: 6日以上あける	2回目 ①27日以上あける かつ ②他の生ワクチン: 27日以上、不活化ワクチン: 6日以上あける	3回目(ロタテックのみ) 注意! 腸重積症の既往のある人、先天性消化管障害のある人、重症複合免疫不全症の所見が認められる人は、定期接種として接種ができません。
★原則、同じワクチンを使用する 【ロタリックス(1価)・ロタテック(5価)】※使用ワクチンに○				

インフルエンザ菌b型(Hib)ワクチン (ヒブ)	※不活化ワクチン	注意! 1歳までに3回目の初回接種を終了しなかった場合は、1歳以降に初回接種の最後の接種終了後27日以上(医師が認める場合、20日以上)の間隔を置いて1回接種します。		
〔対象: 生後2月～5歳未満 (5歳の誕生日の前日まで接種可) ※注意: 開始年齢で回数異なります。〕				
<標準的な接種スケジュール>				
1回目を 生後2～7か月未満 に開始する (開始年齢: 月 日) ※初回2回目、3回目は、1歳を超えると接種はできません。(追加接種は可)	1回目 ★2か月	①27日以上あける(標準的には27～56日の間) かつ ②他の生ワクチン: 27日以上、不活化ワクチン: 6日以上あける	2回目 ①27日以上あける(標準的には27～56日の間) かつ ②他の生ワクチン: 27日以上、不活化ワクチン: 6日以上あける	3回目 ①3回目から7か月以上あける(標準的には7～13か月の間) かつ ②他の生ワクチン: 27日以上、不活化ワクチン: 6日以上あける
追加				

小児用肺炎球菌	※不活化ワクチン	注意! 初回2回目の接種が1歳を超えた場合は、3回目の接種はできません。(追加接種は可能)		追加接種の標準的接種時期は、生後12～15か月です。
〔対象: 生後2月～5歳未満 (5歳の誕生日の前日まで接種可) ※注意: 開始年齢で回数異なります。〕				
<標準的な接種スケジュール>				
1回目を 生後2～7か月未満 に開始する (開始年齢: 月 日) ※初回2回目、3回目は、2歳を超えると接種はできません。(追加接種は可)	1回目 ★2か月	①27日以上あける かつ ②他の生ワクチン: 27日以上、不活化ワクチン: 6日以上あける	2回目 ①27日以上あける かつ ②他の生ワクチン: 27日以上、不活化ワクチン: 6日以上あける	3回目 ①1歳をすぎて3回目から60日以上あける かつ ②他の生ワクチン: 27日以上、不活化ワクチン: 6日以上あける
追加				

B型肝炎	※不活化ワクチン	注意! B型肝炎の母子感染予防のために、B型肝炎予防接種を受けた方は、定期接種の対象となりません。(健康保険が適用されま		
〔対象: 1歳未満 (1歳の誕生日の前日まで接種可) 標準的な接種期間: 生後2か月～9か月までの間〕				
<標準的な接種スケジュール>				
1回目 ★2か月	①27日(4週間)以上あける かつ ②他の生ワクチン: 27日以上、不活化ワクチン: 6日以上あける	2回目 ①1回目から139日(20週)以上あける かつ ②他の生ワクチン: 27日以上、不活化ワクチン: 6日以上あける	追加(3回目)	

四種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ) DPT+IPVワクチン

※不活化ワクチン

対象: (生後3月～90月未満)

1回目 ①20日以上あける(標準的には20～56日の間) かつ ②他の生ワクチン:27日以上、不活化ワクチン:6日以上あける

★3か月

2回目 ①20日以上あける(標準的には20～56日の間) かつ ②他の生ワクチン:27日以上、不活化ワクチン:6日以上あける

3回目 ①6か月以上あける(標準的には3回目から1年～1年半の間)

追加

標準的な接種期間は、初回接種(1～3回目)の場合、1歳までの間

結核 BCGワクチン ※生ワクチン

対象: (1歳未満)

1回

★標準的接種間隔は、生後5～8か月未満のあいだ

★5か月

・他の生ワクチン:27日以上、不活化ワクチン:6日以上あける

＜コッホ現象について＞
 コッホ現象とは、BCGを接種して当日または数日のうちに、接種部位が赤くはれたり、膿をもつような反応が出ることです。この場合、結核に感染していないか、確認する必要がありますので、接種した医療機関へすぐに相談してください。
 ※10日前後で反応がでるのが正常です。1月～2月で治まります。

麻しん 風しん (MRワクチン、またはMワクチン、Rワクチン) ※生ワクチン

対象: (1歳～2歳未満)

★1歳になったらすぐに受けましょう

★2歳の誕生日の前日まで接種可

・他の生ワクチン:27日以上、不活化ワクチン:6日以上あける

第1期(1歳)

対象: (就学前1年間にあたる児)

★通知が届いたらすぐに受けましょう

★その年度の末日まで接種可

・他の生ワクチン:27日以上、不活化ワクチン:6日以上あける

第2期(年長児)

水痘(水ぼうそう) ※生ワクチン

対象: (生後12月～36月未満)

1回目 標準的には 生後12月から15月の間

①3か月以上あける(標準的には6か月～12か月の間) かつ

★1歳

②他の生ワクチン:27日以上、不活化ワクチン:6日以上あける

2回目

日本脳炎第1期 ※不活化ワクチン

対象: (生後6月～90月未満)

1回目 ①6日以上あける(標準的には6～28日の間) かつ ②他の生ワクチン:27日以上、不活化ワクチン:6日以上あける

★3歳

2回目 6か月以上あける(標準的には概ね1年後)

追加

★標準的接種時期は、初回接種(1～2回目):3歳

追加接種:4歳

二種混合(第2期)は、四種混合または三種混合の追加接種として接種をします。

日本脳炎第2期 ※不活化ワクチン

対象: (9歳～13歳未満)

★13歳の誕生日の前日まで接種可

★標準的接種時期は、9歳

・他の生ワクチン:27日以上、不活化ワクチン:6日以上あける

第2期

★9歳

二種混合(ジフテリア・破傷風)第2期 ※不活化ワクチン

対象: (11歳～13歳未満)

★標準的接種時期は、11歳

★13歳の誕生日の前日まで接種可

・他の生ワクチン:27日以上、不活化ワクチン:6日以上あける

1回

★11歳

子宮頸がん予防ワクチン ※不活化ワクチン

対象: (小学校6年生～高校1年生の女子)

1回目 ①サーバリックス(2価):1か月後

ガーダシル(4価):2か月後

かつ

★標準的接種時期は、中学1年生

★同じワクチンを使用する

使用ワクチン名に○を記入

【サーバリックス(2価)・ガーダシル(4価)】

2回目 ②他の生ワクチン:27日以上、不活化ワクチン:6日以上あける

3回目 1回目から、6か月後⇒

＜上記の方法で接種できなかった場合＞

サーバリックス(2価):1月以上の間隔をあけて2回接種後、1回目から5月以上、かつ2回目から2か月半以上あけて接種する。

ガーダシル(4価):1月以上の間隔をあけて2回接種後、2回目